

市政情報ポックス

使用済みのパソコン 集積所に出せません
 10月1日から、使用済みパソコンやディスプレイなどは、各自治会の集積所へ出すことやリサイクルプラザに持ち込むことはできません。家庭で使用済みとなったパソコンは、資源有効利用促進法に基づき、メーカーが有料で回収し、再資源化します。詳しくは、市役所生活環境課(☎66・1005)へ。

再生品の展示・申し込み

家具など110点
 10月1日(水)～31日(金)の平日と19日(日)、リサイクルプラザ(森)。時間はいずれも午前8時30分～午後4時30分。再生した家具など約110点を展示。購入希望は備え付けの用紙で(1世帯1点)。多数の場合抽選。詳しくは、同プラザ(☎64・7222)へ。

市営駐輪場の一斉整理

10月8日エフを取り付け
 JR東・西舞鶴駅の市営駐輪場と西舞鶴駅東口駐輪場の自転車を整理するため、10月8日(水)すべての自転車にエフを取り付けます。引き取り手のないものは、10月16日(木)一斉に撤去。詳しくは、市役所都市整備課(☎66・1047)へ。

花壇の花を無料で提供

10月15・16日
 10月15日(水)西舞鶴駅東口広場(伊佐津)、16日(木)市政記念館前(北吸)。いずれも時間は午前9時30分～11時30分。植え替えのため、花壇に咲いていた花(ベゴニア、センパフローレンス、ブルースアルビアなど)を提供。持ち帰り用の袋は各自持参。1人10株まで。なくなり次第終了。詳しくは、(財)花と緑の公社(☎68・1187)へ。

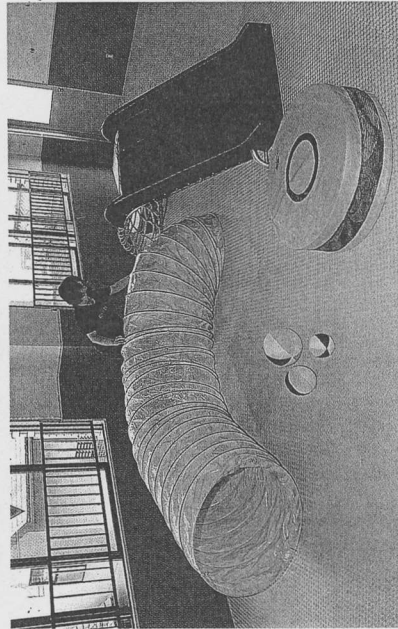
障害のある児童を支援

デイサービスを開始

障害者総合支援センターで

10月1日から

障害のある児童を支援するため、10月1日から障害者総合支援センター(余部上)で児童デイサービス事業を開始します。



事業の内容は、すべり台やトランポリンなどの遊具を使った機能訓練、集団生活への適応訓練など。同事業は、社会福祉法人みずなぎ学園が支援費制度のサービスの一つとして実施するもので、小学生を対象とするのは府北部で初めてです。

すべり台やトランポリンを使った機能訓練、集団生活への適応訓練などを実施

- ◆対象 養護学校などに在籍する障害のある児童(小学1年生～6年生)
- ◆定員 1日あたり10人
- ◆実施日 月・金曜日と第

- 1・3・5土曜日
- ◆時間 月・火・木・金曜日 午後4時30分～6時
- 水曜日 午後2時30分～4時、土曜日・夏休みなど 午後1時～6時
- ◆利用料 扶養義務者の前年度所得税額に基づき決定
- ◆利用申請 事前に市役所児童・障害福祉課に申請を詳しくは、同課(☎66・1009)か、地域生活支援センターみずなぎ(☎64・3766)へ。

聴覚言語障害者の

デイサービスも同時に

聴覚や言語に障害のある人を対象としたデイサービス事業を、10月1日から障害者総合支援センターで実施します。創作活動などを通して社会参加を支援するほか、聴力検査など、難聴者への支援事業を充実させるもの。

社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会が事業を実施します。詳しくは、市役所児童・障害福祉課(☎66・1009)か、聴覚言語障害者支援センター(☎64・3991)へ。

「みずなぎ学園」運動会

社会福祉法人・みずなぎ学園(多田卓夫理事長)の運動会が四日、土佐文化公園クラウドで行われた。昭和五十五年から行われ、今年で二十

パン食い競走を楽しむ参加者



各種の競技や演技で秋の一日を楽しむ

ボランティアたちも加わり園生たち心地よい汗

二回。今年も授産施設更生施設、高野学園グループホームの園生百七十五人と職員、保護者、ボランティアら約三百人が参加した。日ごろ充実した学園生活を送っているなか、ス

ポーツで一日を十分に楽しみたいという利用者の考えで、天候にも恵まれて約四時間にわたり各種の競技や演技で秋の一日を楽しんだ。

午前十時から園歌斉唱、ラジオ体操の後、競技を開始。オープニングゲームジャンケン大会から「メデインゲーム」など、ボランティアが

グループ二十五人の手助けを受けながら競技を行った。午後からは「アイス取りゲーム」「大玉ころがし」などのゲームがあり、園生たちは心地よい汗を流していた。

(記事・写真、ボランティア記者・河西昭彦さん)

社 ボランティア本記者を募集!!

舞鶴市民新聞社では、市民の皆さんに紙面作りに参加してもらおう試みとして、ボランティア記者を募集しています。各地域での催しや話題などを記事・写真とともに送っていただき、紙面に掲載します。今回は同記者第一号の河西昭彦さん(西原)から送られてきた原稿と写真を掲載しました。

ボランティア記者についての問い合わせは、☎78・2055、本社編集部。

催し

焼杉工房「於与岐」のオリジナル作品展二十五日(十二月三十日)、浜の舞鶴美術館で。時間は午前十時(午後五時)。京都・北山杉の焼杉を使って手作りの照明器具や流木を使った置物などを展示・即売する。また、焼杉の鉢で作る迎春用寄せ植えの予約も受け付ける。☎携帯090・4494・6324、於与岐代表の竹内稔さん。

第9回「終」洋画展 三十一日正午から午後五時、十二月二、二日午前九時(午後五時(二日は午後四時)、北坂の市政記念館で。洋画グループ「終」(内藤喜兵衛代表、三十六人)の作品展。今年舞鶴市展で、市展賞や舞鶴大賞、特選奨励

賞などを受賞した会員の作品など約七十点を展示する。ノスタルジックペイント 二十九日まで昭和の画廊「夢屋」で。牧孝子さんが独自の技法で廃材や古びた道具にペイントした作品を展示している。二十五日と二十六日の午前十時(正午、午後一時)同三時の二回、クリスマスのミニプレートづくりなどをす

る。各回十人、千二百円。☎77・1719、夢屋。一陶会展 十一日(十三日午前九時(午後五時(十三日は午後四時まで)、浜の総合文化会館展示室で開く。二十六人が陶芸作品のほか、写真や絵なども展示する。☎62・0590、森口さん。

母乳・育児支援講演会 舞鶴共済病院が十八日午後二時(四時、

前田大輝君の絵画「ぼくの友達」



渡辺亜衣さん「ふしぎなまじをのぞいてみたら」